

乗鞍花劇場

取り組みに至る背景・事業の目的

スキー場と温泉があれば観光客が来てくれる時代は終わり、地域の特色を生かした魅力ある観光地づくりをしなければ生き残れない状況となった。

そこで、乗鞍観光に関係する各種団体が連携して「乗鞍花劇場推進会議」を設立し、「自然に依拠し自然を守ることで地域の宝を磨き上げることが新しい乗鞍観光の基礎になる」との考えのもと、①乗鞍観光の基礎を作る事を目的とした事業、②具体的に乗鞍の自然を訴えるための事業、③広く宣伝するための媒体を作る事業の3本柱で「特色ある観光地づくり」を進めることとした。

事業内容

乗鞍地域の各種団体が連携し、一の瀬園地などの環境整備、乗鞍高原マラソン大会、ガイドツアーなどを実施することにより、乗鞍高原の地域再生に不可欠な一体感を醸成し、ブランドイメージの確立と地域力の向上を図った。

○乗鞍花劇場 舞台づくり（環境整備）

一の瀬園地などの立木伐採、遊歩道の補修、案内看板の設置等を実施した。

○乗鞍天空マラソン、ノルディックフィットネスガイドツアー

6月24日に参加選手766名を迎えて「乗鞍天空マラソン」を、また、5月、7月、10月には、一の瀬園地をノルディックフィットネス専用のポールを使って歩く「ノルディックフィットネスガイドツアー」を実施した。

○多言語化パンフレット、公式ホームページ作成

近年急増している海外からの旅行者に対応するため、英語、韓国語、中国語のパンフレットを作成した。また、乗鞍高原関係者がリアルタイムの情報を書き込みできるよう、ブログ形式を取り入れた公式ホームページを作成した。



事業効果

○環境整備作業には地域住民140名が参加し、地域再生の気運が醸成された。

○各種イベントの実施により、2千人以上の誘客が図られた。

○青年部など若手グループの活躍の場が生まれ、若者の発想で新しい提案も生まれ活発に事業が展開した。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

今後、環境整備作業については、都市住民の参加を得て外来植物の駆除などを行う「エコツーリズム」を実施したい。

【選定のポイント】

地域の各種団体が一体となって、地域を劇場に見立て、自ら演出を図るなど協働性が高く、また、観光振興の取り組みにより、多くの誘客が図られた。

団体名	乗鞍花劇場推進会議（松本市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	藤田直登 0263-93-2952	事業費	8,374,829円
		支援金額	2,880,000円